

## 令和5年度日本魚病学会春季大会のご案内

### 会場ならびに日程

#### 大会会場

日本大学生物資源科学部 1号館2階 121講義室・122講義室

〒252-0880 神奈川県藤沢市亀井野 1866

([https://www.brs.nihon-u.ac.jp/campus\\_life/campus\\_map/](https://www.brs.nihon-u.ac.jp/campus_life/campus_map/))

#### 大会日程

令和5年3月14日(火)～3月15日(日)

月日	時間	行事	場所
3月14日	8:15～	受付	1号館2階
(火)	9:15～11:55	口頭発表 第一会場	121講義室
		第二会場	122講義室
	12:00～13:00	令和5年度第1回幹事会	122講義室
	13:00～15:00	公開シンポジウム(参加無料) 「今後の発展が期待される魚病対策技術を考える」	121講義室
	15:00～17:30	ポスター発表	1号館2階
	16:30～17:30	令和4年度第5回・令和5年度第1回合同評議委員会	121講義室
	17:30～18:30	令和4年度第3回・令和5年度第1回合同編集委員会	121講義室
3月15日	8:30～	受付	1号館2階
(水)	9:00～12:10	口頭発表 第一会場	121講義室
		第二会場	122講義室
	13:00～13:30	令和5年度日本魚病学会総会	121講義室
	13:30～14:30	令和4年度日本魚病学会受賞受賞者講演	121講義室

#### 会場への交通案内

日本大学生物資源科学部ホームページの交通アクセス

([https://www.brs.nihon-u.ac.jp/access\\_map/](https://www.brs.nihon-u.ac.jp/access_map/))をご覧ください。

令和4年度日本魚病学会受賞者講演

3月15日(水) 13:30~14:30

日本魚病学会研究奨励賞

杉本 智軌氏 (九州大学大学院農学研究院)

「魚類の病原体に対する細胞性免疫に関する研究」

伊藤 直樹氏 (東京大学大学院農学生命科学研究科)

「養殖二枚貝の病原生物および生体防御因子に関する研究」

公開シンポジウム (資料別紙配布)

「今後の発展が期待される魚病対策技術を考える」

3月14日(火) 13:00~15:00

- 13:00 育種:ゲノム情報を利用したイリドウイルス病耐性マダイの開発 日本大学 澤山英太郎
- 13:25 疫学:環境核酸分析の応用による魚病研究の未来 龍谷大学 山中裕樹
- 13:50 治療:水族館が取り組む治療の症例紹介 新江ノ島水族館 鈴木良博
- 14:15 ワクチン:水産ワクチン開発の歴史と未来 共立製薬株式会社 村上大雅・福田耕平
- 14:40 総合討論

## 口頭発表プログラム

3月14日(火) 9:15~11:55

### 第一会場 121 講義室

座長: 泉 庄太郎 (東海大)

- 9:15 101 ウナギの血管内皮細胞株の樹立および血管内皮壊死症ウイルスの培養  
.....<sup>○</sup>梅田剛佑(水産機構水技研)
- 9:30 102 北海道河川遡上サクラマス親魚から近年分離された IHNV の病原性の検討  
.....<sup>○</sup>川名守彦・大迫典久(水産機構資源研さけます)
- 9:45 103 Application of chimeric Nervous necrosis virus capsid protein induced by DNA vaccine  
.....<sup>○</sup>Sajee WAYHA・Keiichiro KOIWAI・Ikuo HIRONO・Hidehiro KONDO  
(Tokyo University of Marine Science and Technology)
- 10:00 104 国内で検出された Carp edema virus のニシキゴイ 6 品種および野生型マゴイに対する感染性および病原性  
.....<sup>○</sup>安本信哉・松本あかね・近藤昌和(水大校)

座長: 竹内 久登 (愛媛大)

- 10:15 105 Preliminary Characterization of *Photobacterium damsela* subsp. *Damsela* Associated with White Muscle Disease in Kuruma Shrimp (*Penaeus japonicus*)  
.....<sup>○</sup>Garner Algo Langote ALOLOD・Sana MATSUMOTO・Keiichiro KOIWAI・Hidehiro KONDO・Ikuo HIRONO (Tokyo University of Marine Science and Technology)
- < 10:30 ~ 10:40 休憩 >
- 10:40 106 マルチプレックス PCR を用いた *Edwardsiella* 属細菌の種判別  
.....<sup>○</sup>森本和月・原川翔伍・川上秀昌(愛媛水試セ)・田中真二・宮本敦史・羽生和弘(三重水研)・中城岳(高知内水漁業セ)・梅田剛佑・松山知正・高野倫一(水産機構水技研)
- 10:55 107 *Edwardsiella piscicida* ivy 欠損株を用いたヒラメおよびメダカに対する感受性試験  
.....<sup>○</sup>西原 輝(宮崎大院農工)・住吉竹千代(宮崎大院農)・出口 華・安本信哉・近藤昌和(水大校)・河野智哉・酒井正博・引間順一(宮崎大農)

座長: 安本 信哉 (水大校)

- 11:10 108 大分県で分離された *Lactococcus garvieae* 血清型IIIのブリに対する病原性  
.....<sup>○</sup>吉井啓亮・室谷冬香・山田英俊・福田 穰(大分水研)
- 11:25 109 感染死亡魚を介したマダイエドワジエラ症の蔓延に関する研究  
.....<sup>○</sup>竹内久登(愛媛大南水研セ)・原川翔伍(愛媛水研セ)・清水園子(愛媛大南水研セ)・川上秀昌(愛媛水研セ)

- 11:40 110 マダイ(*Pagrus major*)における *Edwardsiella anguillarum* の感染門戸の特定と持続感染魚に対する再感染実験  
 .....<sup>○</sup>遠藤拓海・宮永理央・北村真一(愛媛大沿岸セ)・清水園子・竹内久登(愛媛大南水研セ)・米加田徹・飯田貴次(岡山理大獣)・原川翔伍・川上秀昌(愛媛水研セ)

**第二会場 122 講義室**

座長: 片倉 文彦 (日大生物資源)

- 9:15 201 ゼブラフィッシュの IgM に対する抗体作製と液性免疫の解析  
 .....<sup>○</sup>上野広海・瀧澤文雄・山本和弥・清水友斗・杉浦羅央・矢倉卓磨・大谷真紀・宮台俊明・末武弘章(福井県大海洋生資)
- 9:30 202 ニジマス IL-4/13B1 に対する ELISA および ELISpot 実験系の確立  
 .....<sup>○</sup>永井 稜(海洋大)・Patricia Díaz Rosales・Carolina Tafalla (CISA-INIA)・佐野元彦・加藤豪司(海洋大)
- 9:45 203 魚類における抗原特異的抗体産生部位の同定  
 .....<sup>○</sup>柴崎康宏(日大生物資源)・Alvaro Fernandez Montero・丁楊(Univ. Penn)・瀧澤文雄(福井県大海洋生資源)・渡邊翔太・橋場峻平・間野伸宏(日大生物資源)・Pierre Boudinot (INRA)・Oriol Sunyer (Univ. Penn)
- 10:00 204 ヒラメ脾臓における抗原提示の場はどこか  
 .....<sup>○</sup>倉田 修・和田新平(日獣大)

座長: 筒井 繁行 (北里大)

- 10:15 205 細菌抗原を取り込んだニジマス腸管マクロファージの動態  
 .....<sup>○</sup>石田莉子・金子登生(海洋大)・Patricia Díaz Rosales・Carolina Tafalla (CISA-INIA)・佐野元彦・加藤豪司(海洋大)
- < 10:30 ~ 10:40 休憩 >
- 10:40 206 ニジマス鰓上皮抗原取込細胞の生理学的特徴  
 .....伊月翔・碓 由紀・吉原康平・手塚旭美・吉永樹生(海洋大)・山口卓哉・Kati FRANZKE・Uwe FISCHER (FLI)・近藤秀裕・佐野元彦・<sup>○</sup>加藤豪司(海洋大)
- 10:55 207 ニジマス鰓上皮抗原取込細胞の抗原提示能について  
 .....中山裕美子・伊月 翔・吉永樹生(海洋大)・山口卓哉・Uwe FISCHER (FLI)・近藤秀裕・佐野元彦・<sup>○</sup>加藤豪司(海洋大)

座長: 瀧澤 文雄 (福井県大海洋生資)

- 11:10 208 ハタ科魚類2種およびその交雑種の体表粘液レクチンとマハタハダムシへの影響  
.....<sup>○</sup>榊原 舞(北里大海洋)・白樫 正・青木隆一郎・升間主計(近大水研)・  
中村 修・筒井繁行(北里大海洋)
- 11:25 209 Adoptive transfer of sensitized leukocytes in ginbuna crucian carp *Carassius auratus langsdorfii* immunized with a live attenuated vaccine against herpesviral hematopoietic necrosis (HVHN)  
.....<sup>○</sup>Hiroaki SAITO・Lik-Ming LAU (TUMSAT) ・ Shungo MINAMI(Saitama Fisheries Research Institute) ・Manami YUGUCHI(Aichi Fisheries Research Institute) ・Aiko SHITARA ・Hidehiro KONDO ・Goshi KATO ・  
Motohiko SANO(TUMSAT)
- 11:40 210 Kinetics of CD4<sup>+</sup> and CD8<sup>+</sup> lymphocytes in ginbuna *Carassius auratus langsdorfii* immunized with a live-attenuated vaccine against herpesviral hematopoietic necrosis  
.....<sup>○</sup>Lik-Ming LAU・Hiroaki SAITO・Motohiko SANO・Goshi KATO (TUMSAT)

3月15日(水) 9:00~12:10

**第一会場 121 講義室**

**座長: 伊藤 直樹 (東大院農)**

- 9:00 111 微孢子虫 *Inodosporus fujiokai* の魚種別感受性の比較による養殖魚のリスク評価  
.....○菅原和宏・山本充孝(滋賀水試)・金理求・木南竜平・白樫正(近大水研)・  
柳田哲矢(山口大共獣)・米加田徹・横山 博(岡山理大獣)
- 9:15 112 原産地のタイプ宿主 (*Salmo trutta*) から採集された単生類 *Discocotyle sagittata* と  
イトウに寄生する *Discocotyle* の形態学的比較  
.....○小川和夫(目黒寄生虫館)小川和夫(目黒寄生虫館)・白樫正(近大水研)・  
伊藤慎悟・宮本真人・勝又義友・西川 翔太郎道さけ内水試)・  
Stephanie Bornstein (CVUA Freiburg, Germany)
- 9:30 113 ヒラメ養殖場近海の底泥からのスクーチカ症原因絨毛虫 *Miamiensis avidus* の検出  
.....○渡邊里帆, 大林由美子, 北村真一(愛媛大沿岸セ)

**座長: 倉田 修 (日獣大)**

- 9:45 114 *Anisakis simplex sensu stricto* の連続培養法の開発  
.....岡村萌加・伊藤直樹・渡邊勇歩・○良永知義(東大院農)
- 10:00 115 岩手県および長崎県近海の活サバにおけるアニサキス寄生  
.....○瀧澤文雄・中園岳人・伊藤文哉・柿田航希・古川琉生(福井県大海洋生資)・  
清水大輔(水産機構技術研)・松井秀明・須崎寛和・銭本慧(フラットアワー)・  
浜口昌巳・宮台俊明・末武弘章(福井県大海洋生資)
- 10:15 116 北海道東部海域に導入した宮城産マガキにおける卵巣肥大症の発生  
.....Wenfeng Wu(東大院農)・長谷川夏樹(水産研究教育機構・資源研)・武山悟  
(厚岸町カキ種苗生産センター)・良永知義・○伊藤直樹(東大院農)
- < 10:30 ~ 10:40 休憩 >

**座長: 米加田 徹 (岡山理大獣)**

- 10:40 117 Viable but non-culturable 状態へ移行した *Nocardia seriolae* のブリに対する病原性  
.....○林 慧人(海洋大)・吉井啓亮・室谷冬香・山田英俊・福田 穰(大分水研)・  
近藤秀裕・佐野元彦・加藤豪司(海洋大)
- 10:55 118 冬季海面養殖ニジマスから分離したビブリオ属細菌  
.....○大谷真紀・瀧澤文雄・末武弘章(福井県大海洋生資)
- 11:10 119 環境 DNA 分析によるアユ飼育水中の魚病細菌モニタリングとそれを踏まえた  
魚病対策  
.....○菅原和宏(滋賀水試)・西谷遥希(龍大院理工)・山中裕樹(龍大先端理工)

**座長: 大谷 真紀 (福井県大海洋生資)**

- 11:25 120 アユから分離された異なる血清型を持つ冷水病菌  
.....<sup>○</sup>永井崇裕(広島総研水海技セ)・谷口千穂(共立製薬)
- 11:40 121 *Flavobacterium psychrophilum* の CRISPR アレイ多型  
.....<sup>○</sup>泉庄太郎(東海大)
- 11:55 122 *Flavobacterium psychrophilum* のプラスミド DNA の塩基配列解析  
.....<sup>○</sup>新井洸生・泉庄太郎(東海大)

**第二会場 122 講義室**

**座長: 加藤豪司 (海洋大)**

- 9:15 211 コイの可溶性補体制御因子の精製  
.....<sup>○</sup>金田誠正・長澤貴宏・杉本智軌・中尾実樹(九大院農)
- 9:30 212 ブリ類レンサ球菌症ワクチンに含まれる抗原候補分子の探索  
.....<sup>○</sup>三上剛(海洋大)・中島智優・室谷冬香・原朋之・吉井啓亮・山田英俊・  
福田穰(大分水研)・小祝敬一郎・廣野育生・近藤秀裕(海洋大)
- 9:45 213 アユ細菌性冷水病に対する耐病性責任遺伝子の探索(1)  
...<sup>○</sup>口石雄大・近崎友亮・氏家森・横山大河・市村琴恵・中本正俊・坂本崇(海洋大)
- 10:00 214 アユ細菌性冷水病に対する耐病性責任遺伝子の探索(2)  
.....<sup>○</sup>近崎友亮・口石雄大・岡田亮・中本正俊(海洋大)・永井崇裕(広島  
総研水海技セ)・大原健一・藤井亮吏(岐阜水研)・坂本崇(海洋大)

**座長: 河野 智哉 (宮崎大農)**

- 10:15 215 細菌性冷水病耐性に関する責任遺伝子候補の発現細胞の同定  
.....<sup>○</sup>二川堯允・真下勝多・國江翔太・Lau Lik-Ming・松本萌(海洋大)・  
中易千早(水技研)・佐野元彦・坂本崇・加藤豪司(海洋大)
- 10:30 216 キトサン DNA ナノ粒子の経口ワクチンへの応用に向けた基礎的研究  
.....<sup>○</sup>吉村和真・野崎玲子(海洋大)・鈴木宏明(中央大)小祝敬一郎・  
廣野育生・近藤秀裕(東京海洋大)
- 10:45 217 ブリの  $\alpha$  溶血性レンサ球菌症に対するワクチン接種状況に関するアンケート調査  
.....<sup>○</sup>中川徹優・前田知己・嶋原佳子(水産機構水技研)

## ポスター発表プログラム

3月14日(火) 15:00~17:30

ポスター会場:1号館2階

- 301 クロアワビ種苗生産における受精卵作出から中間育成終了までの Abalone asfa-like virus 感染状況調査  
.....<sup>○</sup>永瀬航(東大院農)・相川英明(神奈川水技セ)・鈴木将幸・原田幸二・  
今井利爲(神奈川県栽培漁業協会)・良永知義・伊藤直樹(東大院農)
- 302 北海道で分離した伝染性造血器壊死症ウイルス(IHNV)のニジマス及びサクラマス間における病原性の相違  
.....<sup>○</sup>勝又義友・水野伸也(道さけます内水試)・笠井久会(北大院水)
- 303 *Lactococcus garvieae* III 型の遺伝学的解析  
.....<sup>○</sup>西木一生・北村大・吉田照豊(宮崎大農)
- 304 テトラヒメナを用いた偽海産白点虫の作製に向けた研究  
.....<sup>○</sup>渡邊勇歩(東大院農)・麻田正仁(帯畜大原虫研)・井ノ口繭・小竹真帆・  
伊藤直樹・良永知義(東大院農)
- 305 *Anisakis simplex sensu stricto* (s.s.)および *A. pegreffii* 3期幼虫の生残に対する水温の影響  
.....<sup>○</sup>池淵文香・Tiago Leandro Gomes・Karl Marx Andaya Quiazon・渡邊勇歩・  
伊藤直樹・良永知義(東大院農)
- 306 脾臓摘出が抗体産生に及ぼす影響  
.....<sup>○</sup>渡邊翔太・橋場竣平(日大生物資源)・瀧澤文雄(福井県大海洋生資)・  
間野伸宏・柴崎康宏(日大生物資源)
- 307 ニジマス鰓上皮抗原取込細胞における選択的な取り込みに関する研究  
.....<sup>○</sup>細川瑞穂・手塚旭美(海洋大)・松本萌・Uwe Fischer (FLI)・佐野元彦・  
加藤豪司(海洋大)
- 308 高水温飼育により胸腺発達が阻害されたアユの免疫学的特性について  
.....<sup>○</sup>倉田修・和田新平(日獣大)・芦澤晃彦(山梨水技セ)・阿久津崇・  
鈴木究真(群馬水試)
- 309 ウイルス中和試験を用いたヒラメアクアレオウイルス感染症親魚検査の条件検討  
.....<sup>○</sup>西川翔太郎(道さけます内水試)・柳澤三朗・赤池章一(道栽培公社)・  
水野伸也(道さけます内水試)
- 310 ゴマソイに認められた *Tenacibaculum dicentrarchi* 感染症  
.....湯浅啓・<sup>○</sup>高田優三・小島大輔・今井智・清水大輔(水産機構水技研)